



広島県
退職校長会

第 152 号

令和7年8月10日

設立60周年記念・令和7年度総会開催 !!

4月25日（金）、「サテライトキャンパスひろしま」で、令和7年度総会を開催しました。開会に先立ち、国歌斉唱、そして昨年度亡くなられた49名の会員への黙祷を行いました。

次に、徳永会長より開会の挨拶がありました。

- 1 令和7年度の総会は、被爆80年、本会設立60周年、そして、10月には中国地区退職校長会連絡協議会広島大会を本会が主管となって開催する記念すべき年の総会であること。
- 2 会員数の減少により財政状況が厳しくなり、会の運営が制約されてきていること。
- 3 他の県では全連退から退会する動きがあること。

その後、広島県教育委員会 重森栄理 乳幼児教育・生涯学習担当部長（兼）参与様より祝辞、全連退 田中昭光会長からの祝電が披露されました。

議事の進行は会則により徳永会長が行いました。第4号議案では、予算削減の措置として、次のことを提案・協議し、第1号議案から第7号議案まで全て承認されました。

- 1 会費の納入者数が減少し、活動を制限せざるをえない。

その為、

- (1) 令和7年度より常任理事会、会報委員会等の役員会の回数を減らすこと。
- (2) 執務手当500円（役員の会議への出席に対する手当）を廃止する。
- (3) 会議で提供していた湯茶を出さない。

- 2 令和7年度中国地区退職校長会連絡協議会（広島大会）開催の為、特別会計から50万円を解約し、35万円を大会の費用に充てる。



開会行事の様子

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 令和6年度事業報告 |
| 第2号議案 | 令和6年度決算（一般会計・特別会計）報告並びに監査報告 |
| 第3号議案 | 令和7年度事業計画 |
| 第4号議案 | 令和7年度予算（一般会計・特別会計） |
| 第5号議案 | 令和7・8年度本部役員の選出について |
| 第6号議案 | 会則・細則の改定について |
| 第7号議案 | その他 |

令和7年度 一般会計予算

収 入

(円)

項 目	6年度予算	6年度決算	7年度予算	摘 要
前年度繰越	1,050,904	1,050,904	409,647	
会 費	3,140,000	3,072,000	2,920,000	2,000円×1,460人（前年比－76人）
活動奨励費	0	0	0	
戻入・雑収入	0	0	150,000	証書番号11の定額貯金より（中国地区大会助成金）
利 息	694	1,314	1300	証書番号11の定額貯金解約に伴う利息を含む
合 計	4,191,598	4,124,218	3,480,947	

支 出

(円)

項 目	6年度予算	6年度決算	7年度予算	摘 要
連 合 会 費	950,000	959,840	984,000	
全連退負担金	628,000	613,600	584,000	400円×1,460人＝584,000円
全連退総会費	72,000	52,080	50,000	全連退理事会、総会
中国地区会費	250,000	294,160	350,000	広島大会開催に伴う交通費等
会 議 費	710,000	723,590	530,000	
総 会 費	400,000	384,631	290,000	4月25日開催に伴う交通費・執務手当・会場費
理 事 会 費	0	0	0	
常任理事会費	210,000	197,177	140,000	年2回開催に伴う交通費・会場費
本部役員会費	100,000	141,782	100,000	会計監査、役員会の交通費・会場費等
支部役員会費	0	0	0	今年度は開催の予定なし
事 業 費	750,000	642,483	540,000	
教育懇話会費	50,000	34,400	40,000	会長・副会長・事務局8人の交通費等
会報発行費	400,000	377,209	250,000	年2回発行に伴う印刷費、交通費・委員会会場費
長寿者慶祝費	300,000	230,874	250,000	88才、100才会員への商品券・賞状
事 務 費	600,000	521,758	590,000	
事務手当費	320,000	320,000	320,000	4万円×4人×2回（手当、電話代、交通費等）
需 用 費	40,000	30,824	40,000	事務用品（ファイル・封筒・糊・ガムテープ等）
通 信 費	170,000	149,786	200,000	切手等（支部、役員連絡、会報発送費等）
印 刷 費	70,000	21,148	30,000	会議資料、連絡・報告文書（プリンタインクカートリッジ等）
支部助成費	785,000	768,000	730,000	500円×1,460人（－76人）
慶 弔 費	60,000	60,000	60,000	電報1通 1,000円（各支部へ；人数分×1,000円）
雑 費	0	0	0	
予 備 費	336,598	38,900	46,947	
合 計	4,191,598	3,714,571	3,480,947	
決 算 残 高		409,647		

《特別会計》

- (1) 証書番号11番の定額貯金（500,000円）を解約し、その利息は一般会計に計上する。
- (2) 解約金の一部を、令和7年度中国地区退職校長会連絡協議会（広島大会）の資金とする。
- (3) 特別会計の残高 1,163,000円は令和8年度に繰り越す。

令和7年度本部役員一覧

役職名	氏名	地区名	支部名	役職名	氏名	地区名	支部名
会長	徳永正夫	備北	三次	会報委員長	松浦伸二	西部	西部
副会長	押川貞生	西部	西部	会報副委員長	兼田克子	芸南	東広島
	岩木達	芸南	呉	会報委員	亀川正臣	尾三	尾道
監事	倉田秀善	福山	福山		前原三枝	福山	府中・芦品
	眞神田嘉英	尾三	尾道		吉岡由理	芸北	安芸高田
常任理事	山根真郎	芸北	山県		田中弘記	備北	三次
	畠中和樹	西部	西部	事務局長	梶井誠二	西部	西部
	下重節実	芸南	安浦・川尻	事務局次長	新宅敦彦	芸北	安芸高田
	山田恭樹	尾三	三原	会計幹事	秋政保伸	芸北	安芸高田
	井上貞女	福山	福山	※徳永正夫会長 全国連合退職校長会 副会長 中国地区退職校長会連絡協議会 会長 兼務			
	池田庄策	芸北	山県				
	井上隆彰	備北	庄原				

令和7年度支部役員一覧

支部名	支部長名	事務局長名	支部名	支部長名	事務局長名
西部	西尾裕次	畠中和樹	三原	山田恭樹	井原剛治
広島市	亀宝悠二	梶川明利	尾道	眞神田嘉英	山田貢
呉	岩木達	木村茂緒	因島	岡本和信	村上みどり
安芸	小松富士夫	岡秀次	世羅	真田正幹	新庄譲児
東広島	山西正明	渡辺豪	沼隈・内海	大原俊幸	湯木徹
山県	池田庄策	中村忍	福山	三島康由	佐伯眞一郎
安芸高田	寺川壽久	新本信之	府中・芦品	瀬尾暁玄	小川光男
竹原	大森隆司	福田明	神石	東一史	平元清登
豊田	久保卓也	岡田眞	三次	佐島澄夫	杉本忠三
安浦・川尻	森田美喜文	下重節実	庄原	井上隆彰	堀江信之

お知らせ

令和7年10月16日(木)・17日(金)の2日間、令和7年度中国地区退職校長会連絡協議会(広島大会)を広島ガーデンパレスで開催します。1日目は開会行事に続き、各県の実践報告・レセプション、2日目はグループ別協議会・閉会行事を行います。



「投稿」のお願い

お知らせや報告だけの会報でなく「開かれた会報」をめざして、会員の皆さんの「投稿」をお待ちしています。

○いろいろな活動参加の意気込みや提言などの「声」

○短歌・俳句・川柳などの文芸作品はもとより、日常の暮らしの中で、ふと気づかれたことをそのまま、まとめてみてください。「素朴な表現」大歓迎です。県事務局へ直送してください。

公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律、いわゆる「給特法」等の改正法が成立したことを受けての文部科学大臣からのメッセージが出されたので紹介します。

文部科学大臣メッセージ

～給特法等改正法の成立に当たり、国民の皆様へ～

本日、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律、いわゆる「給特法」等の改正法が成立いたしました。関係する皆様のこれまでのご支援に感謝申し上げます。

これまで、我が国の学校教育が世界的にも高い成果をあげてきたのは、子供たちのために日々尽力されている教師の皆様の献身的な努力と、地域や保護者の皆様をはじめ、子供たちを支えるすべての皆様のご理解とご協力の賜物であり、心から感謝と敬意を表します。

近年、学校・教師が担う業務が増加し、依然として長時間勤務の課題があります。文部科学省としても、現在の状況を改善しなければ、教師の担い手が失われ、教育の質の低下を招きかねない強い危機感を抱いています。

「教育は人なり」と言われます。教育の要である教師の皆様が日々生き活きと子供たちに向き合い、その意欲と専門性を最大限に発揮できるように、改革を加速して進める必要があります。

今回の法改正では、約50年ぶりとなる教員給与の引き上げを実現します。教師の高度専門職としての職責にふさわしい処遇とすることは、教師の社会的評価を高め、教育という営みそのものに対する敬意のある社会とするために必要なものです。

また、働き方改革の取組の「見える化」を実現し、様々な主体が協働して働き方改革を推進する仕組みを構築します。文部科学省は今後速やかに、働き方改革の具体的な方策を明らかにした指針を策定し、教育委員会や学校を支援してまいります。

さらに、学校の人員体制の充実に向けた教職

員定数の計画的な改善や、学校や教師を不当な要求などから守り、安心して教育活動に専念のできる環境づくりなども進めます。

教師の皆様が、「働きやすさ」と「働きがい」を感じられる職場環境を実現し、より多くの方々に教職を目指していただけるよう取り組んでまいります。

文部科学省は皆様と力を合わせて、この改革に取り組んでまいりたいと考えております。

取組を進めるにあたり、各教育委員会や学校が、最も重要な主体であることは言うまでもありません。関係者の皆様におかれましては、今回の法改正も契機として、より一層の改善に向けた取組をお願い申し上げます。

また、教育環境の整備は、地域総がかりで進めていただく必要があります。各地方公共団体の首長の皆様におかれましては、地域の将来を担う人材を育てる学校を支えるため、総合教育会議の場なども通じて、福祉部局等の関係部局や地域の皆様との連携・協働を促進いただくよう、切にお願い申し上げます。

そして、地域や保護者の皆様におかれましては、これまでもコミュニティ・スクールなどを通じて、学校の教育活動にご参画いただいておりますが、教師が教師でなければできない業務に注力できるようにすることが、子供たちへのより良い教育につながることをぜひご理解いただき、さらなるご協力をお願い申し上げます。

皆様方のより一層のご理解・ご協力を、重ねてよろしくお願い申し上げます。

令和7年（2025年）6月11日

文部科学大臣 あべ 俊子

支部報告

世羅支部研修会の報告

世羅支部長 真 田 正 幹

5月24日（土）9：30～11：00「せら文化センター」で広島県退職校長会世羅支部 真田支部長の講演による研修会が開催されました。

〈テーマ〉

『私と国際理解～世羅町中学3年のハワイ研修事業』

三次市立甲奴中3年生と第39代大統領カーター氏との平和交流』

〈講演内容〉

- (1) 姉の被爆体験：山中高等女学校在籍中の投下5日後の入市体験
～平和公園資料館寄贈の手記から～
- (2) 三次市立小童小学校での国際交流会の取組
- (3) 世羅町中学3年ハワイ研修事業の活動内容
- (4) 三次市立甲奴中3年生と第39代大統領
カーター氏との平和交流
- (5) 平和への考察とまとめ

〈参加者の感想〉

- 体験と事実で分かりやすかった。
- 写真や動画でとても良かった。
- 国際交流の大切さがよく分かった。
- 平和というテーマに沿って展開されており
考えさせられた。



講演の様子



ハワイ州ホノルル市
ニウ・バレー中学校との交流の様子



ジョージア州アメリカス市
カーター元大統領との交流後の記念写真

会報委員より **ひと言** 元気を届けたい！

重責をひしと感じながら、精一杯、精進します！

(西部地区会報委員 西部支部 松浦 伸二)

退職校長会に参加すると、お世話になった先生方に会えるのが楽しみの一つです。絆を大切にしたいと思います。

(福山地区会報委員 府中・芦品支部
前原 三枝)

三次支部をPR！地域と会員相互を結ぶ行事あり。私は「魚釣りを楽しむ会」担当。今からワクワク！

(備北地区会報委員 三次支部 田中 弘記)

東広島市退職校長会総会で、先輩の元気な声を聞き、パワーをいただきました。会報でも、会員の皆様の元気な姿をお届けしたいです。

(芸南地区会報委員 東広島支部
兼田 克子)

浦島太郎の世界

十年前に会報委員をしていましたが、わずか十年の間に会員数が激減していました。まさに浦島太郎の世界です。竜宮城を懐かしむ今日この頃です。

(尾三地区会報委員 尾道支部 亀川 正臣)

先日100才の大先輩がご逝去されました。私がこの会報をお届けすると、先輩は記事の感想などを語ってくださいました。こんなに熱心な読者がいらっしゃるのだと感心したものです。もうお声をお聞きすることはできませんが、今は会報委員としての責任を痛感しています。

(芸北地区会報委員 安芸高田支部

吉岡 由里)



〈お詫びと訂正〉

令和7年3月15日発行の会報151号に掲載しました物故者名に間違いがありました。

お詫びして訂正します。申し訳ありませんでした。

福山支部 (誤) 山田 亮道様 → (正) 山内 亮道様

編集後記

広島県退職校長会が設立されて、今年で60年となります。しかし、ここ数年は会員の減少が著しく、それに伴って財政は厳しさを増しています。

今年度は節目の年にあたりますが、限られた予算の中で、会報を一層充実させ、会員相互の絆がさらに強まるよう努めて参ります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

広島県退職校長会 会報第152号

発行 令和7年8月10日
広島県退職校長会
会長 徳 永 正 夫

事務局 〒731-5101
広島市佐伯区五月が丘
2丁目17番24号
TEL 082-941-2631

ホームページ
<https://taisiyoku.org/>



E-mail seichan1724@yahoo.co.jp
印刷所 (株)デルタプリント
広島市南区大州2丁目12-15
TEL 082-281-7338